



新たな風を吹かせる 農業女子

大塚 良美さん(左)
宮野 晴美さん(中央)
高木 啓子さん(右)

千葉県では、産地の活性化を目指して行動できる女性農業者を育成するため「地域農業・産地力アップ女性リーダー講座」を開催しています。海匝地域からは、令和3年にJAちばみどり旭胡瓜部会の推薦を受けた女性農業者3人が代表として参加しました。全国6位の産出額を誇る旭市産キュウリのさらなる普及のため、女性目線での問題提起や課題解決に取り組んでいます。

——どんな活動をしていますか

女性農業者のネットワークづくりや、SNSの効果的な活用方法を習得するため、令和5年度に「キュウリ農業女子研修会&交流会 in 旭」を開催しました。ほかにも、女性目線でのパッケージデザインの考案や販売方法について

千葉県海匝農業事務所
改良普及課

所在地／旭市二の1997-1
電話番号／62-0334

の提案など、販売促進を図るための意見交換をしています。今後は栽培技術や病害虫対策などに関する勉強会も開催する予定です。交流の場は楽しく、話し合ったことを仕事に生かせるので、モチベーションの維持につながっています。

——活動で大変なことは

同じ作物でも個々の農家で繁忙期や経営形態が異なることや、家事などの兼ね合いもあり、参加者を集めるのが大変です。また、活動を続けるには家族の理解も大切です。

——今後の抱負は

女性農業者が気軽に話せる場や活躍できる場をつくりたいです。多くの人に参加してもらい、みんなで培った知識をキュウリの生産や販売に生かすとともに、活動を次世代につなげ、旭市の農業発展に貢献していきたいです。興味のある人は私たちと一緒に活動してみませんか。



講座で活動内容を紹介



今後の活動などを話し合う